



学校だより



令和7年度2月号

東京都立町田の丘学園校長

<https://machida-sh.metro.ed.jp/>

令和8年2月2日発行

「学校評価」

主幹教諭 中村 文彦

早いもので新年を迎えてから一か月がたち、気付けば今年度もあと二か月というところまでできました。万全の態勢で卒業・進級を迎えられるよう、残りの日々を大切に過ごしてください。

さて、本年度は7月と12月の2回実施いたしました学校評価アンケートに御協力ありがとうございました。学校評価は、外部委員（企業・地域関係・福祉・学校等）、PTA代表、本校管理職、本校主幹教諭等で構成している「学校運営連絡協議会」が中心となり、毎年実施しています。具体的な評価としては、保護者の皆様によるアンケート、教職員アンケート、現場実習先の企業や福祉事業所のアンケート、児童・生徒向けアンケート、評価委員による生徒からの聞き取りを実施しました。現時点ではアンケート結果の分析、課題の整理を行い、学校運営連絡協議会で「本校への提言」を作成していただきます。また、校内では学校評価アンケートと並行して内部評価を行い、様々な課題に対する対応や改善について検討を進めております。

本年度も Microsoft Forms による回答をお願いし、保護者様の回収率は91.4%（昨年度89.0%）でした。御協力ありがとうございました。

本年度の特徴として肯定的な評価（A+B）は設問8を除いて全て90%以上の高評価をいただきました。保護者の皆様の学校への関心・期待の表れだと考えています。設問8 ICTを活用した取組は効果的に実施できていますか？については89.3%と全体の中で一番低い数値となりましたが、昨年度81.2%と比較すると、8.1%の増加がみられます。小中学部のGIGA端末や、高等部のスマートスクール端末の活用について、御理解いただけた結果だと思われま

す。自由意見では、多くの御意見をいただきました。全てをお伝えすることはできませんが、学校運営連絡協議会において、教員はもちろん、PTA代表や地域の外部委員の方とも情報共有を行います。頂戴した様々な御意見について検討させていただき、児童・生徒がより安全・安心で楽しく学校生活を送ることができるように努めていきます。今後も忌たんのない御意見をいただければと思いますので、どうぞよろしく願いいたします。

学校評価アンケート（保護者対象）

評価の基準：

A：十分行われている B：まあまあ行われている C：あまり行われていない D：行われていない

番号	評価内容	A	B	C	D	A+B
1	子供たちは、期待通りの楽しい学校生活が送れていますか？	73.3%	23.7%	2.0%	1.0%	97.0%
2	子供一人一人の学習課題（個別指導計画）に応じた指導が行われていますか？	74.0%	24.1%	1.2%	0.7%	98.1%
3	子供たちにとって「何を学び、何ができるようになったか」がわかりやすい教育内容であり、情報共有ができていますか？	71.8%	24.5%	3.7%	0.0%	96.3%
4	体罰・いじめ防止等、人権に配慮した対応が行われていますか？	72.7%	26.6%	0.7%	0.0%	99.3%
5	衛生管理など健康への取組、体力づくりは十分に行われていますか？	75.6%	21.8%	2.3%	0.3%	97.4%
6	学校は、保護者や地域に対して、必要な情報を発信できていますか？	70.5%	26.6%	2.9%	0.0%	97.1%
7	日頃の生活指導、教育環境の整備・活用、防災、安全対策等への取組は、十分に行われていますか？	75.0%	23.4%	1.6%	0.0%	98.4%
8	ICTを活用した取組は効果的に実施できていますか？	43.8%	45.5%	8.4%	2.3%	89.3%
9	教員間の連携や情報共有はできていると思いますか？	64.3%	30.2%	4.8%	0.7%	94.5%
10	【小学部・中学部の方のみお答えください】卒業後の進路につながる取組や、情報提供は十分に行われていますか？	49.4%	40.8%	9.2%	0.6%	90.2%
11	【高等部の方のみお答えください】卒業後の進路につながる取組や、情報提供は十分に行われていますか？	54.0%	41.6%	4.4%	0.0%	95.6%

芸術鑑賞教室

1月15日（木）に、本校体育館にて芸術鑑賞教室が行われました。午前の部は、A・B部門小学部・中学部、午後の部は、A・B部門高等部と2部制で行われました。今回は、『あんさんぶるりずむふぁーむ』という5名編成の打楽器アンサンブル団体の演奏を鑑賞しました。

「エレクトリック・ウェイブ」という元気なオープニング曲から始まり、「ぐるぐるマリオ」という曲では、4m近くある大きなマリimbaを2人で演奏しながら体育館の中をぐるぐる回って、児童・生徒たちのすぐ目の前まで来てくれました。スーパーマリオブラザーズのゲームで使われている曲がメドレーで次々と演奏され、児童・生徒たちは楽しそうに手拍子をしたり、歓声を上げたりして盛り上がりました。



他にも、トライアングルだけで演奏をする「トライアングラー」という曲や、日常生活の中で使われるものを楽器にして演奏する「アンダーソン・メドレー」など、多彩な打楽器の演奏を聴くことができました。

芸術活動に触れる機会の少ない児童・生徒たちにとって、生の公演に触れ、臨場感を味わうことができた、楽しいひとときとなりました。



ポッチャフェスタ

12月10日（水）野津田高校の生徒会と福祉科の生徒24名とA高14名が混合チームを組み、各校実行委員中心にポッチャを通して交流を深めました。チームで自己紹介をして、ゲームでの投球の順番を相談し戦術を考えたり、壁に掲示した各校の活動の様子を見ながらお互いに話をしたりと楽しい時間を過ごすことができました。



B高2年 修学旅行

12月17日（水）～19（金）に関西方面へ修学旅行に行きました。

- ・ **人と防災未来センター** 阪神・淡路大震災の様子や被災した際に取りべき行動を、展示や映像を通じて学び、命の尊さや、助け合うことの重要性を感じました。
- ・ **ユニバーサルスタジオジャパン** 映画の世界のように作り込まれたパークをめぐり、好きなキャラクターに会いに行ったり、アトラクションを体験したりして大いに満喫していました。
- ・ **お笑い鑑賞会** お笑いコンビ「寿大判小判」を迎えて、関西弁のイントネーションや漫才の喋りのテンポを感じながら、早口言葉やゲームなどに挑戦して大盛況でした。
- ・ **道頓堀周辺散策** テレビや雑誌で見た事のある名物看板を目の当たりにして記念撮影をしながら、大阪名物を口にしたり、お土産を買ったりしました。昼食は大和屋本店で本場のたこ焼きを堪能しました。
- ・ **ホテル不死王閣** 宿泊先では、綺麗なお部屋で友達と楽しく過ごしました。テーブルいっばいに並んだ大阪風の料理を食べ、大浴場で旅の疲れを癒しました。

関西の歴史や文化、風土を学び、友達と寝食を共にして最高の思い出ができました。

